

平成 25 年 2 月 28 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

カンボジア大手民間銀行カナディア銀行との業務提携について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、2013 年 2 月 27 日、カンボジア王国（以下カンボジア）の大手民間商業銀行であるカナディア銀行（Canadia Bank PLC）と、カンボジア進出企業の支援を目的とした業務提携に係る覚書を調印致しました。

カナディア銀行は、パリ和平協定の調印により 20 年余に及ぶ内戦が終結した 1991 年に創設された、カンボジア民間資本としては最も古い歴史を持つ商業銀行です（1998 年に完全民営化）。同行は、首都プノンペンを始め、補完的拠点としての進出が進むタイ国境地域、東アジアや北米との物流インフラが整備され縫製業等の進出が進むベトナム国境地域、同国唯一の深海港のあるシアヌークビル等、国内主要地域をカバーするネットワークを有しています。また 2012 年 7 月には大口納税者向け唯一の納税金融機関にも指定されています。

カンボジアは、2011 年までの 10 年間で平均 7.7%の経済成長を実現、12 年、13 年も 6.5%、6.7%の高い成長が見込まれています（IMF）。また、治安と政情の安定、比較的低廉で豊富な労働力、政府による積極的な外資優遇政策、南部経済回廊に位置する地理的優位性等もあり、外国企業の進出が増加しています。日本人商工会の正会員数も 2010 年末の 50 社から 2012 年末には 101 社へと 2 年間で倍増、2012 年の日系企業によるカンボジアへの投資額も過去最高を更新しました。

三菱東京 UFJ 銀行は、昨年 2 月に、内戦終結後では邦銀として初めてプノンペンに駐在員事務所を開設し、カンボジアの政治経済情報の収集等を行ってまいりました。今後は、本業務提携を通じ、両行でカンボジアに進出する企業の支援を目指してまいります。

以上